

あつべつ区民協議会には、様々な企業・団体・個人の方が参加されており、今後は区民協議会に参加されている団体を紹介していきたいと思っております。今回は参加団体の一つである「もみじ台まちづくり会議」が主催しているサロン「もみじ台の地域の茶の間」をご紹介します！

住民同士の繋がりづくりのために、様々な取り組みを行っています☆

概要

「もみじ台の地域の茶の間」は、「出会い つながる 地域の絆」をキャッチフレーズに、月1回土曜日、もみじ台管理センターで実施している、住民相互の交流の場（サロン）です。毎回60名程の住民が集まり、おしゃべり、歌唱などを楽しまします。高齢者、障がいを持つ方、小・中学生が参加しています。

出会い つながる 地域の絆



きっかけ

「もみじ台の地域の茶の間」は、もみじ台まちづくり会議が企画しました。この会議は、2004（平成16）年につくられた、地域のさまざまな団体と住民がまちづくりについて協議する場で、支え合いにつながる交流の機会を作るために、2008（平成20）年2月、「もみじ台の地域の茶の間」を開設しました。



運営方法

スタッフは、30～80歳代までの住民が担っています。内容は、毎回終了後に行われるスタッフミーティングで決めます。経費は1人200円の参加費（子ども無料）と、団体などからの助成金などでまかっています。



今後に向けて

課題

高齢化と人口減少が急速の進行するもみじ台において、住民相互の支え合いの創出が大きな課題となっています。

「もみじ台の地域の茶の間」は、安否確認や友人作りのきっかけになっており、中学生が看板を作成するなど、地域の子どもの活躍の場にもなっています。もみじ台のまちづくり活動の中核を担っているといえます。今後は、子育て世代や若者、閉じこもりがちな方など、今まで以上に世代を超えた参加を促進することが課題です。今年度はペン習字や小物づくりなどの文化活動に取り組みます。

あつべつ区民協議会の現在の活動状況

現在は「厚別のにぎわいづくり」、「食を生かしたまちづくり交流の場」、「地域のつながり」の三つをテーマに、それぞれの検討委員会で厚別区にあったらいいものやあったらいいことを話し合っています。

3つの検討委員会

厚別のにぎわい検討委員会

交通が集まる新さっぽろから厚別を元気にすることを目標に、ふれあい広場を中心としたにぎわいづくりについて議論をしています。

- 新さっぽろ駅周辺を中心に賑わいを作り出すための仕組みや環境作りについて、話し合っています。
- 例えば、イベントを開催したいと思う方々を対象にしたイベント開催の手引きとして、厚別区内の主要な開催可能場所や使用制度をまとめた資料を作成したいと考えています。



食を生かしたまちづくり交流の場検討委員会

「食」を通じて、住民や地元企業などが交流できるまちづくりの仕組み作りについて話し合っています。

- 厚別区で生産されている農作物を広く知ってもらうため、農家の方々と交流を深め、まちづくりに活かすことができないか検討しています。
- 2017年から行っている「あつべつアイデア料理レシピコンテスト」を今年も開催します。料理テーマは去年とは違うものを予定しています。



地域のつながり検討委員会

地域住民のつながり、子どもや高齢者の方に対する地域の支え合いについて、普段、地域や学校をコミュニティの場として活動している方を交えながら、現状の問題点、改善方法について意見交換をしています。

- 「居場所づくり」を主なテーマとして、町内会などの地域活動の担い手不足、子どもの居場所、地域内での繋がり、高齢者の孤独化といったことを幅広く意見交換しています。
- 地域の中での繋がりが希薄になってきていると言われていた今、様々な人に対して、繋がりを持つことの大切さをどのように伝えていくべきかを話し合っています。



あつべつ区民協議会には、個人、団体を問わず、いつでも、だれでも参加できるよ！興味のある方は問合せ先まで連絡してね！また、現在話し合っている内容に対して、ご意見や参考になる情報があれば教えてね！



お問い合わせ

あつべつ区民協議会事務局（厚別区 地域振興課 まちづくり調整担当）

住所 〒004-8612 札幌市厚別区厚別中央1-5

電話 011-895-2442 FAX 011-895-5930

Eメール at.chiiki@city.sapporo.jp